

中国四国支部
学術講演会開催案内

1. 日時 61年3月28日(金) 10:00~15:30
2. 場所 広島大学, 理学部 2号館 646号教室
広島市中区東千田町 (082) 241-1221
3. 演題 1. 古代日本の製鉄および鉄器について
(10:00~12:00)
(日立金属, 冶金研究所
所長 清永欣吾)
2. 金属とセラミックスの接合
(13:00~15:00)
(大阪大学, 産業科学研究所
教授 岡本 平)
4. 問合せ先 日本鉄鋼協会中国・四国支部
広島市中区八丁堀4番16号(中国産
業会館内)
電話 広島 21-2686・2682 番

空気調和・冷凍連合講演会
20周年記念大会(名古屋)

1. 共催 空気調和・衛生工学会, 他
2. 協賛 日本鉄鋼協会, 他
3. 期日 昭和61年4月7日(月), 8日(火)
4. 会場 名古屋工業大学一般教養棟
5. プログラム(4月7日)
 - (第1室) 11:00~12:00 吸気式冷凍機, ヒートポンプ
 - 13:10~14:10 熱物性, サイクル特性
 - (第2室) 11:00~12:20 熱源, 防災
 - 13:10~14:10 湿り空気
(4月8日)
 - (第1室) 9:00~10:00 熱交換器の伝熱
 - 10:10~11:30 熱交換器の伝熱
 - 11:40~12:40 室内機特性
 - (第2室) 9:00~10:00 サイクルの動特性
 - 10:10~11:30 圧縮機
 - 11:40~12:40 油の影響
6. シンポジウム
 - ・日時 昭和61年4月7日(月) 14:20~17:20
 - ・会場 名古屋工業大学一般教養棟 102号室
 - ・テーマ 「ヒートポンプの性能向上を旨として」
7. 20周年記念パーティー
 - ・日時 昭和61年4月7日(月) 17:30~19:30
 - ・会場 名古屋工業大学学生会館
 - ・会費 4,000円
 - ・申込締切 4月1日(火)
8. 問合せ・申込先
社団法人 日本機械学会
〒151 東京都渋谷区代々木 2-4-9
(三信北星ビル5階)
電話 (03) 379-6781 (代)

第37回塑性加工連合講演会 講演募集

1. 共催 日本鉄鋼協会, 他
2. 開催日 昭和61年11月20日(木)~22日(土)
3. 会場 慶応義塾大学矢上台校舎(横浜市)
4. 講演申込締切日 昭和61年8月8日(金) 必着
5. 講演論文集原稿提出期限
昭和61年9月30日(火) 必着
6. 講演募集分野:
 1. 理論・計測, 2. 材料, 3. 潤滑, 4. 圧延,
 5. 押し出し, 6. 鍛造, 7. 引抜き, 8. せん断,
 9. 板材成形, 10. 曲げ, 11. ロール成形,
 12. 転造・スピニング, 13. 接合, 14. 高エネルギー速度加工,
 15. 高圧加工, 16. プラスチック,
 17. 粉末, 18. チューブフォーミング,
 19. その他
7. 申込先・詳細問い合わせ先
社団法人 日本機械学会 事業課
〒151 東京都渋谷区代々木 2-4-9
三信北星ビル5階 電話 (03) 379-6781

14th Biennial Congress 1986
SHEET METAL-REQUIREMENTS AND
SOLUTIONS

1. 主催 International Deep Drawing Research Group (IDDRG)
Verein Deutscher Eisenhüttenleute (VDEh)
2. 場所 Köln, (21日~23日), München, (24日~26日), F. R. GERMANY
3. 期日 1986年4月21日~26日
4. Open Sessions および Working Groups の Topics は以下の通りです。
Sessions:
 1. Production and Properties of Ferrous and Nonferrous Materials
 2. Forming Technology
 3. Special Aspects of Coated Materials
 4. Testing Methods
 5. Computer-Aided Techniques
- Working Groups:
 1. Processes: Computer Modelling of Forming Processes
 2. Materials: Continuous Annealed Materials
 3. Testing: Testing of Coated Sheet
5. 問合せ先
Verein Deutscher Eisenhüttenleute
P. O. Box 8209
D-4000 Düsseldorf
Tel. (0211) 8894-290 or 8894-285
Telex 8587086 vstd
なお, Invitation and Programme は, 鉄鋼協会国際課にもございますので, ご希望の方はご連絡下さい。 (03-279-6021)

The Second International Conference on Low Cycle Fatigue and Elast-Plastic Behaviour of Materials

1. 主催 Deutscher Verband für Materialprüfung (DVM)
2. 期日 1987年9月7日～10日
3. 場所 Munich, F. R. Germany
4. トピックス
 - (1) Correlation between microstructure and mechanical behaviour
 - (2) Modelling of cyclic stress-strain response, constitutive equations
 - (3) LCF at high temperatures
 - (4) Behaviour under various environmental conditions
 - (5) Realization and operation of industrial components
 - (6) Design methods
 - (7) Fracture mechanics aspect of crack initiation and crack propagation

- (8) New materials
5. アブストラクト
 - (1) 語数: 1000語以内
 - (2) 締切: 1986年6月15日
6. アブストラクトの送付先, ならびに詳細についてのお問い合わせは下記の通りです.
 Prof. Dr.-Ing. K.-T. Rie
 Chairman Organizing Committee
 Institut für Schweißtechnik
 Technische Universität Braunschweig
 Langer Kamp 8, D-3300 Braunschweig, F. R. Germany
 Tel. (0531) 391-3311/12
 または,
 Dr.-Ing. H. Nowack (Co-Chairman)
 DFVLR -Institute of Materials Research
 Postfach 906058, D-5000 Köln 90, F. R. Germany
 Tel. (02203) 601-2545

訂 正

鉄と鋼, 72 (1986) 1, p. 3 「昭和 60 年鉄鋼生産技術の歩み」(伊木常世) 中に, 誤りがございましたので, 次のとおり訂正させていただくと共に, お詫び申し上げます。

① p. 6 図 1

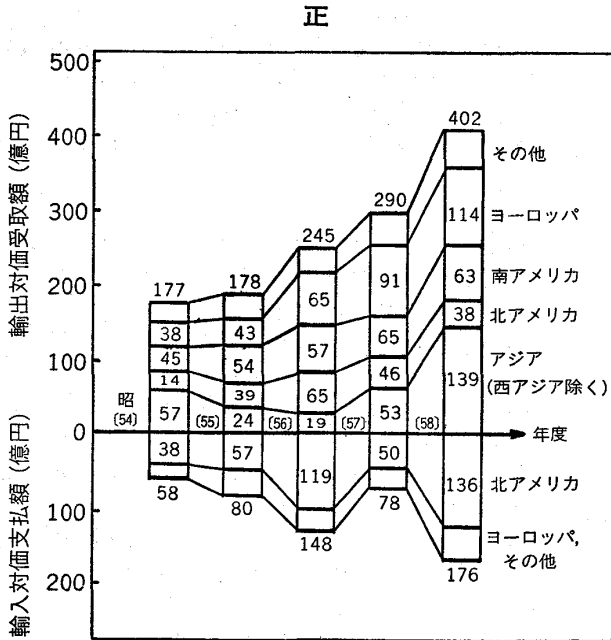


図 1 鉄鋼業の技術貿易収支¹⁾

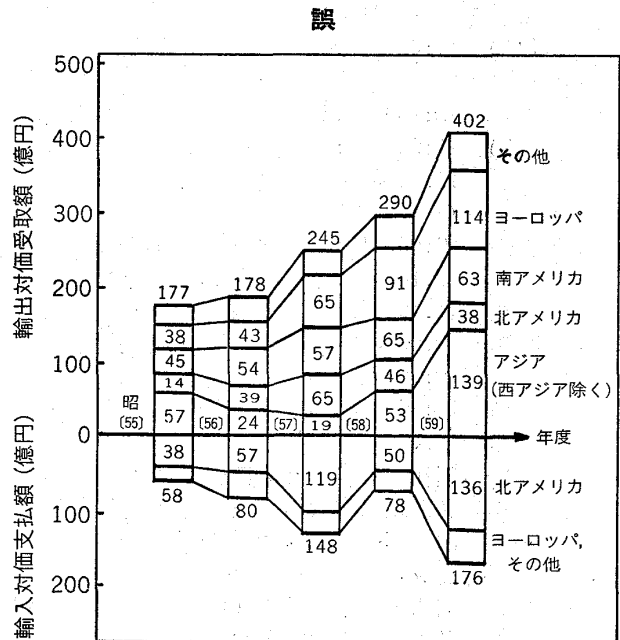


図 1 鉄鋼業の技術貿易収支¹⁾

② p. 7 右列 表 7 の下

	正	誤
上から 5 行目	ごとく 58 年度における技術輸出は	ごとく 59 年度における技術輸出は
上から 8 行目	対しては 58 年度 99 億	対しては 59 年度 99 億